

## 1. 女性として暮らす中で問題や課題となっていることは？

- ・地縁が強く閉鎖的に感じられる
- ・町民なのに疎外感を感じる
- ・各区の役員が男性中心である
- ・空き家が多い
- ・野良猫が多い
- ・病後児保育が利用しにくい、病児保育がない
- ・町の施設はたくさんあるが、町民が十分に活用できているのか
- ・新築住宅が増えることで保育園は足りるのか
- ・高齢化が進んで買い物難民が増えることが心配
- ・巡回バスと乗り合いタクシーの利便性はどうなのか
- ・立地が良いだけに通勤・通学に時間が取られ、家族全員で食事する機会が少ない
- ・お茶できる場が少ない
- ・上水道はあるが下水道がない
- ・街灯が少ない場所があり、夜道の女性の一人歩きが怖い
- ・環境整備への偏った人員配備（地元の人だけで草刈りしている）
- ・協働と言いながら協働の政策になっていない
- ・役場内でパワハラがあると耳にしているが、実態調査等を行っているのか

## 2. あなたが望む女性が住みやすい町、住み続けたい町とは？

- ・空き家を活用し高齢者と若者がバランス良く暮らせる町
- ・若基小と基山小の児童数のバランスが良くなる
- ・学童保育の充実と児童館のある町
- ・女性が役員をして活躍できる町
- ・移住者が多い町
- ・若い人が来てくれる町づくり
- ・人が人を育てる町（基山＝歴史を伝えることも大切）
- ・みんながふらっと集える場所（屋根のある公園的な場所）があちらこちらにある
- ・高齢者と子どもたちが日常的に交流できる場所がある
- ・田畑を利用してきて、スーパーに頼りすぎず自給自足できる町
- ・自然がいっぱいある
- ・新しい葬祭公園がある
- ・女性専門の病院がある
- ・もっと女性が自由に楽しく笑顔で過ごすことができる町
- ・町内での交通や買い物に困らない
- ・近隣市町へ移動できるバスがある
- ・公共機関等（役場・郵便局・銀行など）が近くにあると移動や手続きが楽
- ・農業をしている人が希望を持てる
- ・野良猫（地域猫）と人間が共存できる町

### 3. 自分たちにできることは？

- ・基山の楽しい所・歴史を伝えていく
- ・人とのつながりの場所をつくる
- ・きちんと行事に参加して意見を言う
- ・声をあげる議員さんたちの応援をする
- ・異世代の集う所に自分の時間やできることを提供する
- ・職員を元気に！！声かけ・あいさつをする
- ・議会の傍聴をする
- ・保護猫の対応を細やかにしていく
- ・葬祭公園を見に行く
- ・ごみの減量

### 4. 町政に望むことは？

- ・平等な町政をしてほしい
- ・町民を平等に扱ってほしい
- ・意見箱は最後まで責任を持ちその回答を広報に載せてほしい
- ・細部の意見を聞く耳を持ってほしい
- ・課によって業務量が集中しないよう適正な人員配置
- ・町長が国から事業をとってくるが継続するのは大変（金・人）
- ・予算の中で外に対して情報発信しているが費用対効果を明確にしてほしい
- ・長期的な政策を。20年、30年～50年後の計画を立てること。目先の家を建てることだけにならない。
- ・もっと女性の立場を中心に考えて物事を進めてほしい
- ・基山町に関わる役員の労力を少なくする（特に若い方の）
- ・病後児保育をもっと使いやすくしてほしい
- ・病児保育ができる場所がほしい
- ・旧基山保育園の跡地は、また保育園を建ててほしい
- ・学童のおやつを子どもの体に良いものに変えてほしい
- ・安心安全な食材を今まで通り作ってもらいたい
- ・小学校区の自由化または校区変更
- ・子どもの教育を根本から変えてほしい
- ・子どもたちの個性を育ててほしい
- ・バディ保育園前の横断歩道は寿町方面から見えにくく危険なので対応を
- ・横断歩道の白線の引き直しは薄くなったらすぐ引いてほしい
- ・コミュニティバスの増便や利便性の向上
- ・移住者を増やす努力
- ・空き家対策
- ・葬祭公園の新設
- ・ゴミを減らす取り組み

#### 4. 町政に望むことは？

- ・広域で施設が利用できるようにしてほしい
- ・今後の日本の自給率が不安なので農業をしている人が希望を持てる政策を
- ・まちなか公民館をもっと活用してほしい
- ・町民会館の施設予約を電話やオンラインでできるようにしてほしい
- ・町内の道しるべが地図だけで方法がない
- ・地域ネコ活動は行政と民間との共存必要
- ・動物の避妊手術に対して1/2補助を

#### 5. その他

- ・アンケートは必ず町長・議員全員で見てください
- ・公開討論会をしてほしい
- ・女性が議長・副議長になる
- ・各区からの議員はいらない。きちんと自分の意見を持った人が出てほしい
- ・議員は区で選ぶものではありません。町全体のことを！
- ・議員ひとりひとりの自覚が足りない
- ・議員の仕事を減らして、もっと町民と話す機会を作ってほしい
- ・議員がいろんな行事に出過ぎていないか？議員全員で整理してもっと議会活動に専念してほしい

女性DAYではグループごとにテーマを決めてさらに議論しました

グループ	内容
A	<p><b>テーマ：“中途半端な町”</b></p> <p>みんなの心がけ次第で良くも悪くもなる。あるものが活用できていない。</p> <p>行政…予算の取り方は上手だが、それを継続維持していくためのことを考えていない。</p> <p>職員はすごく疲労している。元気がない。</p> <p>私たちができることは、職員さんたちに積極的に声かけして、元気を引き出していこう。</p> <p>人材・場所が点在しており、活かされてない。</p> <p>地図などの表示はすぐにしてくれるけど、How toが上がってこない。</p> <p>近隣への交通、町内の交通。</p> <p>マスタープランの中で「自然との共存」が上がっているが、猫に対して行政ができること、民間ができること、共存していけばいい。</p> <p>女性は笑顔で自由に楽しく生きることが大切。本来女性は太陽であった。そこを目指していきたい。</p> <p>私たちにできることとして、いろんなイベントに参加して声を上げていこう。</p> <p>議員さんを通して声を上げていっていいのではないかな。</p>
B	<p><b>テーマ①：地域のコミュニケーションについて</b></p> <p>若い人と高齢者の顔が見えない、個人情報の問題があるので聞きにくいなどの問題がある。</p> <p>行政区で区民が交流できるイベントがあるといい。</p> <p>子どもだけで近所で遊びやすい場所、そこに目を向ける大人がいる＝住みやすい町では。</p> <p>区の中でイベントなどのつながりがあるといい。</p>
	<p><b>テーマ②：買い物難民について</b></p> <p>切実な問題。重いものを持って帰るのが一苦労。</p> <p>どうしてもコミバス他手段を講じてもらわないとならない。</p> <p>時間を短縮するような時刻表にして、本数を増やしてほしい。</p>

グループ	内容
C	<p><b>テーマ：基山町の１００年後を見据えて、ゆりかごから墓場まで</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分たちでできること</li> </ul> <p>まずは葬祭公園を見に行こう。見学ツアーをしよう。          議会を聞きに行こう。書面で見るとはではなく、実際に見て感じてみる、それが大事。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行政に望むこと</li> </ul> <p>子どもの教育、個性を育てる教育をもう少し考えてほしい。          広域での（鳥栖、小郡、筑紫野）との連携がないのではないか。閉鎖的な感じがする。町外から来られた方が疎外感を感じる。          旧基山保育園の跡地はどうするのか。          議員の仕事を減らして、町民の声を聞く会合をもっと開いてほしい。今までは男性中心だったのでなかなかこういう場がなかった。今回いろんな意見を持っている人が集まって、すごく楽しかった。          各区の議員はいらないのではないか。町全体のことを考えてくれる議員さんが出てほしい。選挙は公開討論会にしてほしい。          広域で施設利用してほしい。          議会後のアンケートを町長、議員全員で見たい。          意見箱の回答が表示されていない。</p>

その他にもたくさんのご意見を頂きました。議会全体で共有し対応して参ります。

町議会と語ろう会 11/22 (水)

## 1.あなたの理想の町、豊かな町

※1 高齢者が生きがいを感じる町 高齢化に優しい町 孤立した人のいない町

買い物、交通弱者 利便性が豊かな町 行きたい所に行ける町

※2 二人目を生みやすい育てやすい町 教育レベルの高い町 住民みんなで子育てできる町

- ・企業の積極的誘致 Uターン、Iターンしやすい町 循環型の町づくり
- ・コミュニティ豊かな町 人のつながりがある町 役場が元気な町
- ・地域格差のない町 環境にやさしい町 未来を見据えた町 自然と活性化の両立
- ・駅裏の再開発
- ・教育の推進
- ・楽しい町、人が集まる町
- ・音楽の町「町内のいたる所から音楽が聞こえてくる」
- ・医療が充実した町
- ・移動手段 自家用車がなくても困らない
- ・免許がなくても生活できる
- ・歩いて行ける所に大切な場所がある（買い物、役場（支所）、老人ホーム等）
- ・認知症になっても安心して自由に歩ける町
- ・空き家がない町
- ・近代的な火葬施設で焼かれない

## 2.その町づくりあたっての問題点、課題は

※1 免許返納後の補助 独居者へのケア バスがない（目的地にスムーズに行けない） 世代間の

※2 コミュバスが始業時間に間に合わない 二人目への手厚い補助 若基、基山小学校区分の問題（見直し）

- ・ まちなか公民館をなくしてほしい 維持費の問題（地域おこし協力隊と集落支援員の活動費で維持
- ・ 高速基山バス停の通路に九州各地のポスターを掲示し、高速基山が九州の高速バスの中心であるこ
- ・ 地域おこし協力隊・集落支援員の求人とやらせている仕事の違い過ぎる  
活動費目当てで国の制度を使わないでほしい
- ・ 町の中心に施設を造る（シングルの人や高齢の人が楽しく過ごせる所）
- ・ 小さな町のメリット（みんなが知り合い）
- ・ お役立ちを感じられるコミュニティをつくる
- ・ 二世帯・三世帯で暮らす町（遊ぶ声）
- ・ 子どもの笑い声が聞こえる町
- ・ 子供が多い町
- ・ 独居老人が住みやすい町
- ・ 退職後の引きこもりをなくす
- ・ 住民の共生（人口増・高齢化対策）
- ・ 自然と人工の協和
- ・ 町の高齢化
- ・ 自宅更地化への援助（200万円）
- ・ 人口増加
- ・ 格安アパート供給増 ← 自家保有
- ・ 多世代交流（若基小と地域高齢者）
- ・ 開発住宅は高齢化 中山間の集落は限界集落になりつつある（広域的な課題認識（バス）
- ・ 行事などへの積極参加（参加者への謝礼）

## 2.その町づくりあたっての問題点、課題は

- ・行事などの日程調整（地域と町・県の清掃活動を無駄なくスムーズに行える日程づくり）
- ・みんなできれいな町づくり
- ・横のつながりを大切にし住みやすくする
- ・中央弾丸バス路線構想（ピストン輸送 将来は筑紫野延伸、西鉄に接続）
- ・都市計画提出 駅近マンション群（若者向け） 格安マンション群（高齢者向け）
- ・企業誘致による雇用の場の確保

## 3.そのために議会議員、町民がやること、できること

※1 タクシーチケットの配布 社協バスの有効活用 病気に対する意識改革

※2 子どもクラブの充実（区から地区へ） 校区の見直し スクールバスの充実 医療費（予防接

- ・各区ごとに1軒ずつ体験住宅を造る（町が補助する）
- ・基山へ移住するキャンペーン（持ち家を探している人）
- ・魅力がある町、基山って楽しいね
- ・町の行事に参加すること（ポイント制にする）
- ・高齢施設等町有地の利用の提言
- ・空き家対策に対する補助の提言
- ・きざんへのロープウェイ エミュー競争
- ・行事のPRを確実にして参加して頂けるよう努力する
- ・商業地誘致
- ・1LDK～2LDKの高齢者向けの住宅を基山駅近くに造る